

令和5年度指標モニタリング (9月末時点)

【評価基準】

指標ごとに、下記の区分により4段階で評価する。

評価	区分	評価の考え方
◎	計画どおり概ね順調である。	計画の達成に向けた、具体的成果がある。又は目標を達成した。
○	ほぼ順調である。	計画に対して具体的に取組んでおり、一定の成果が認められる。
△	やや遅れている。	計画に対する取組はあるものの、まだ成果に現れていない。取組が不十分。
×	かなり遅れている。	計画に対して取組が行われているとは言えない。消極的。

指標モニタリング【広島病院】

モニタリング指標		R5 目標	取組内容 (9月末まで)	結果 (基準進捗)	自己 評価	今後の取組・状況説明	
医療機能の強化	医療提供体制の強化	救急車受入台数	8,000台	<ul style="list-style-type: none"> 重症者、受入困難者について極力断らない方針を徹底、新任医師に対する指導等 	3,457台 (3,944台)	△	<ul style="list-style-type: none"> 主に入院につながる2次救急患者の受入れを中心に挽回・増加をめざす。 また、システムを活用して救急外来のベッド運用状況の可視化を推進する。
		脳血管系と心血管系の新規入院患者及び救急外来からの緊急入院患者数	3,000人	<ul style="list-style-type: none"> 主任部長の連携医療機関訪問 救急患者の積極的受入れ 病診連携セミナーの開催 	1,297人 (1,462人)	△	<ul style="list-style-type: none"> 4月中旬に発生した院内クラスターや医師の人事異動による影響があり未到達だが、今後、連携医療機関へのアピールや救急患者の積極的受入れなどにより、挽回・増加を目指す。
		緊急母体搬送受入件数	150件	<ul style="list-style-type: none"> 総合周産期母子医療センターとして、ハイリスク妊婦の受入要請に対し、極力断らない方針徹底 	67件 (81件)	△	<ul style="list-style-type: none"> 受入要請を断らない方針は徹底できているが、少子化の流れの影響を受けて減少している。これまでの取組を継続する。
		手術支援ロボットによる手術件数	200件	<ul style="list-style-type: none"> 昨年度までは大腸、肺の手術が中心であったが、胃、前立腺、腎臓、子宮などへ対象を更に拡大 	95件 (100件)	○	<ul style="list-style-type: none"> 今後、午前・午後の1日2例の実施を検討し、更に実施数の増加を目指す。
		内視鏡的粘膜下層剥離術件数	200件	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍以前の状態復帰へ向け連携医療機関などへの訪問活動実施 	112件 (100件)	◎	<ul style="list-style-type: none"> これまでの取組を継続する。
	がんゲノム検査件数	230件	<ul style="list-style-type: none"> 従前の取組(連携医療機関へのアピールなど)に加え、「がんゲノム医療拠点病院」としての準備 	89件 (115件)	△	<ul style="list-style-type: none"> 7月から「がんゲノム医療拠点病院」としての活動を開始したが、当院でパネル検査が実施可能となったことなどを対外的にアピールし挽回・増加を目指す。 	
その他	入院期間Ⅱ 超え割合	23%	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度診療報酬改定によりDPCの標準期間が短縮となった疾病について、クリニカルパスの見直しを実施し、それに基づき在院日数を適正化 	22.1% (23%)	◎	<ul style="list-style-type: none"> これまでの取組を継続する。 	
経営基盤の強化	増収対策	新規入院患者数	17,900人	<ul style="list-style-type: none"> 5月から新型コロナについて、感染症法上の取扱いが変更になったことを踏まえ、病棟の運用を変更 	7,926人 (8,871人)	△	<ul style="list-style-type: none"> 紹介患者、救急患者の受入等の増加を図ることにより挽回を目指す。
		入院単価	92,800円	<ul style="list-style-type: none"> 在院日数の適正化、処置・手術の増加、各種の加算の積極的算定などを実施してきたが、加算について新規の届出は限界 	86,674円 (92,800円)	△	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナ対応期間中に休棟していた精神科病棟、緩和ケア病棟の稼働を全面的に再開し、当該の入院患者数は復調してきているが、入院料の単価が一般病棟と比較して低く、全体単価を下げる一因となっているため、一般病棟での増額を目指す。

指標モニタリング【安芸津病院】

モニタリング指標		R5 目標	取組内容 (9月末まで)	結果 (基準進捗)	自己 評価	今後の取組・状況説明	
医療機能の強化	医療提供体制の強化	救急搬送受入件数	420件	<ul style="list-style-type: none"> ■カンファレンス等で医師に断らない方針を周知 ■当直・宿直等での受入件数、断り件数・内容を関係者で共有 	182件 (210件)	△	<ul style="list-style-type: none"> ■断った事例等について共有を行う。 また、引き続き、毎週カンファレンスにおいて、救急車の受入れを断らない事を周知する。
		専門外来受診患者数 (糖尿病, 人工関節, 骨粗鬆症, フットケア)	1,080人	<ul style="list-style-type: none"> ■ホームページでの専門外来をPR ■院内掲示など院内での周知や外来で対象となる患者へ案内実施 	715人 (540人)	○	<ul style="list-style-type: none"> ■現行の取組を継続
		健(検)診件数	2,790件	<ul style="list-style-type: none"> ■ホームページで健(検)診内容をPR 	1,513件 (1,220件)	○	<ul style="list-style-type: none"> ■当院がかかりつけとなっている地域住民に対して、外来でのがん検診等の受診を勧める声かけを行う。
		訪問看護新規者数	32人	<ul style="list-style-type: none"> ■外来等での新規利用者の掘起こしを依頼 ■在宅医療委員会での電話訪問や退院支援の状況の共有等 	21人 (16人)	○	<ul style="list-style-type: none"> ■現行の取組を継続
経営基盤の強化	経営力の強化	新規入院患者数	1,000人	<ul style="list-style-type: none"> ■毎週末のカンファレンスで医師・看護師に、現在の病床の空き状況を示して、積極的な新規受入を依頼 	493人 (500人)	○	<ul style="list-style-type: none"> ■現行の取組を継続
		増収対策	地域包括ケア病床稼働率(29床)	98.0%	<ul style="list-style-type: none"> ■毎朝、看護部に病棟・外来師長が集まり、病棟・外来間の情報交換を行うなど、効率的なベットコントロールの実施 ■地域医療施設への訪問実施等により、地域包括ケア病床への入院を促進 	79.2% (98%)	△

【参考】月次目標値

【広島病院】

重点指標	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度末
救急車受入台数	611	644	636	707	772	574	631	634	739	787	620	645	8,000台
	1,891			2,053			2,004			2,052			
脳血管系と心血管系の新規入院患者及び救急外来からの緊急入院患者数	270	233	251	249	230	229	269	259	260	273	217	260	3,000人
	754			708			788			750			
緊急母体搬送受入件数	16	12	9	13	19	12	7	8	13	16	13	12	150件
	37			44			28			41			
手術支援ロボットによる手術件数	16	17	17	16	17	17	16	17	17	16	17	17	200件
	50			50			50			50			
内視鏡的粘膜下層剥離術件数	16	17	17	16	17	17	16	17	17	16	17	17	200件
	50			50			50			50			
がんゲノム検査件数	19	19	19	19	19	20	19	19	19	19	19	20	230件
	57			58			57			58			
入院期間Ⅱ超え割合	23.0	23.0	23.0	23.0	23.0	23.0	23.0	23.0	23.0	23.0	23.0	23.0	23.0%
	23.0			23.0			23.0			23.0			
新規入院患者数	1,476	1,415	1,431	1,506	1,636	1,407	1,524	1,509	1,480	1,643	1,360	1,513	17,900人
	4,322			4,549			4,513			4,516			
入院単価	92,800	92,800	92,800	92,800	92,800	92,800	92,800	92,800	92,800	92,800	92,800	92,800	92,800円
	92,800			92,800			92,800			92,800			

【参考】月次目標値

【安芸津病院】

重点指標	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度末
救急搬送受入件数	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	420件
	105			105			105			105			
専門外来受診患者数	90	90	90	90	90	90	90	90	90	90	90	90	1,080人
	270			270			270			270			
健（検）診件数	30	110	180	300	300	300	360	400	400	300	80	30	2,790件
	320			900			1,160			410			
訪問看護新規者数	2	3	3	2	3	3	2	3	3	2	3	3	32人
	8			8			8			8			
新規入院患者数	83	83	84	83	83	84	83	83	84	83	83	84	1,000人
	250			250			250			250			
地域包括ケア病床稼働率（29床）	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0%
	98.0			98.0			98.0			98.0			